

高校生の学業継続について

【担当省庁】文部科学省

「高校生修学支援基金」の積み増し

- ◆ 京都府では、私立高校生の占める割合が高く、経済的な理由で高校進学を断念することのないよう、平成 26 年度までとされている「高校生修学支援基金」を活用し、全国トップクラスの「あんしん修学支援事業」を実施しており、経済的理由による中退率が低下（20 年度 4.0% → 23 年度 2.1%）するなど効果をあげている。しかし、今年度末において基金が約 16 億円不足する見込みであるため、基金を積み増していただきたい。

<文部科学省の概算要求>

◎高校生修学支援基金の積み増し

事項要求

平成 21 年当時のリーマンショックをはじめとする経済・雇用状況の悪化を受け、経済的理由により私立高等学校の生徒等が学業を断念することがないように、各都道府県が実施する授業料減免及び奨学金等の事業を平成 26 年度末まで支援するため、全都道府県に高校生修学支援基金を造成する。

現状・課題等

◎ 京都府における私立高等学校の割合（通信制を除く）

H24. 5. 1 現在（学校基本調査値）

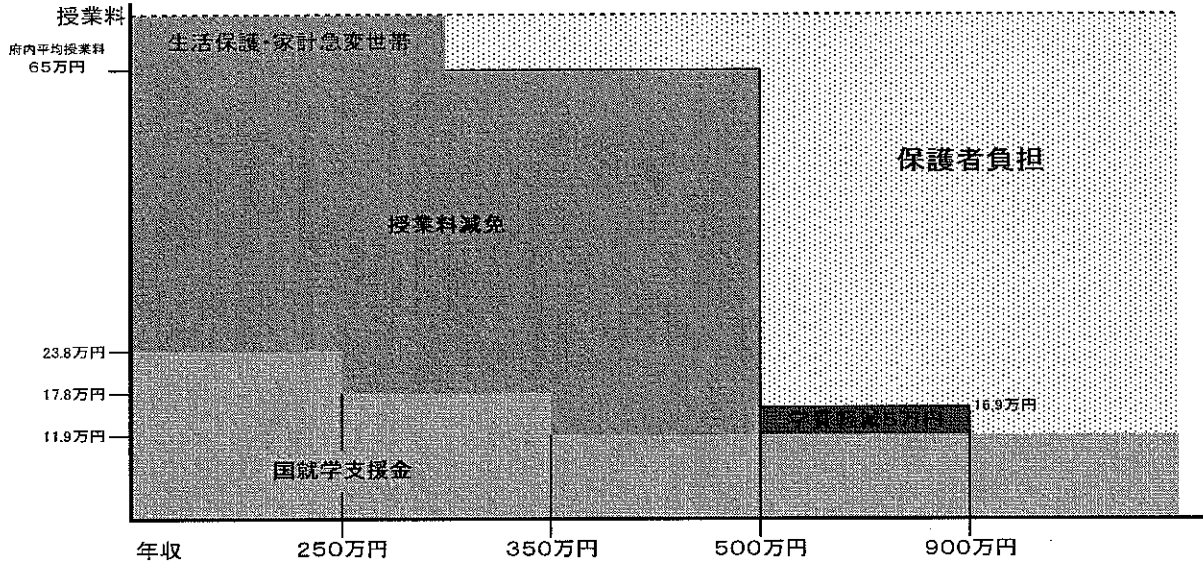
	学校数	生徒数	国・公・私立学校総数に占める割合 (学校数)	国・公・私立学校総数に占める割合 (生徒数)
全日制	39	28,621	43.8% (全国2位)	40.7% (全国2位)
定時制	1	21	14.3% (全国3位)	1.4% (全国8位)
合計	40	28,642	38.5% (全国2位)	39.8% (全国2位)

(注) 通信制については速報値に公私区分がないため合計に含めていない。

◎ 京都府の高校授業料助成の現状等

修学支援の拡充に向けて

私立高等学校あんしん修学支援事業



◎ 私立高等学校あんしん修学支援事業の概要

1 補助対象者

- 京都府内の私立高等学校に在籍する京都府民の生徒（高等学校等就学支援金（国制度）については、京都府民以外の生徒も対象）
- 保護者の収入がおおむね 500 万円未満

2 支給額等

- 昨年度府内平均授業料（65 万円）まで無償化（なお、生活保護受給世帯、失業・倒産により家計が急変して一定所得基準以下となった世帯については、学校の授業料減免等により全額無償化）

3 授業料減免事業補助実績（平成 20～24 年）（高校）

	20	21	22	23	24	25 予算
補助校数（校）	35	38	41	40	40	40
生徒数（人）	583	772	3,784	6,514	8,280	7,971
転職・失職・倒産	6	49	52	27	21	30
補助金額（千円）	86,825	157,756	1,065,605	2,627,107	3,324,345	—
転職・失職・倒産	887	18,463	23,396	13,948	11,556	—
最終予算（千円）	88,730	161,800	1,260,000	2,636,000	3,335,000	—
当初予算	100,000	100,000	454,523	2,198,900	2,672,120	3,174,504

4 中途退学者数の状況

		18	19	20	21	22	23
京都府私学退学者	人数	698	686	681	512	536	466
	率 (%)	2.4	2.4	2.4	1.8	1.9	1.7
うち経済的理由による退学者	人数	34	40	27	11	14	10
	率 (%)	4.9	5.8	4.0	2.1	2.6	2.1

◎ 平成 25 年度以降不足額の見込み

基金不足額 約 38 億円となる見込み

高校生修学支援基金の状況

		23	24	25	26
積立額(千円)		2,587,142	3,186	—	—
取崩見込額(千円)	授業料減免	832,402	1,013,000	2,004,272	2,037,976
	奨学金	117,136	107,834	136,733	136,733
計		949,538	1,120,834	2,141,005	2,174,709
年度末基金残高(千円)		1,637,604	519,956	▲1,621,049	▲3,795,758

【京都府の担当部局】

文化環境部 文教課 075-414-4517